

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年10月 1 日
【会社名】	極東貿易株式会社
【英訳名】	Kyokuto Boeki Kaisha, Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡田 義也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町 2 丁目 2 番 1 号
【電話番号】	03(3244)3511
【事務連絡者氏名】	執行役員 人事総務部長 前田 英彦
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町 2 丁目 2 番 1 号
【電話番号】	03(3244)3545
【事務連絡者氏名】	執行役員 人事総務部長 前田 英彦
【縦覧に供する場所】	極東貿易株式会社 大阪支店 (大阪市北区中之島 2 丁目 3 番18号) 極東貿易株式会社 名古屋支店 (名古屋市中村区名駅南 1 丁目16番30号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年6月26日開催の当社第100回定時株主総会において決議された決議事項について、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、2020年6月30日に臨時報告書を提出いたしました。当社の議決権行使集計業務を委託している三井住友信託銀行株式会社(当社の株主名簿管理人)において、一部議決権の未集計が判明したため、金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

2 報告内容

- (3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

(訂正前)

- (3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案	47,234	412	0	(注) 1	可決 98.96
第2号議案					
岡田義也	34,469	13,184	0	(注) 2	可決 72.21
苦米地信輝	34,686	12,967	0		可決 72.66
佐藤匡玄	34,690	12,963	0		可決 72.67
佐久間慎治	46,977	676	0		可決 98.41
寺井一郎	33,621	14,032	0		可決 70.43
第3号議案	17,657	29,958	0	(注) 3	否決 62.81
第4号議案	14,466	33,124	0	(注) 3	否決 69.48

- (注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。
 2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
 3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

(訂正後)

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案	<u>47,425</u>	<u>431</u>	0	(注) 1	可決 <u>98.93</u>
第2号議案					
岡田義也	<u>34,530</u>	<u>13,333</u>	0	(注) 2	可決 <u>72.02</u>
苦米地信輝	<u>34,747</u>	<u>13,116</u>	0		可決 <u>72.47</u>
佐藤匡玄	<u>34,751</u>	<u>13,112</u>	0		可決 <u>72.48</u>
佐久間慎治	<u>47,168</u>	<u>695</u>	0		可決 <u>98.38</u>
寺井一郎	<u>33,682</u>	<u>14,181</u>	0		可決 <u>70.25</u>
第3号議案	<u>17,862</u>	<u>29,963</u>	0	(注) 3	否決 <u>62.54</u>
第4号議案	<u>14,671</u>	<u>33,129</u>	0	(注) 3	否決 <u>69.19</u>

- (注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。
3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。